ふれあいネットワーク

りくぜんたかた 社協（しゃきょう）だより

8月号　No.137
２０２２年８月１７日発行

【ホームページ】
https://www.rikutakashakyo.jp/
QRコード

陸高 社協　検索

今月の表紙

中田市民交流プラザ

令和4年７月5日（火）

七夕飾りが完成しました

詳細は、４ページに掲載しております。

【　主な内容　】

◆特別会費のお願い・女性用品サポート事業・・・・・・・・・２
◆おたがいさまプロジェクト・・・・・・・・・・・・・・・・３
◆市民交流プラザ・ボランティア活動紹介・・・・・・・・・・４
◆こんにちは赤ちゃん訪問・地域支え合い活動推進事業・・・５
◆寄付御礼、福祉の情報、お知らせ・・・・・・・・・・・・・６
◆ふれあい教室たんぽぽの日・・・・・・・・・・・・・・・・６

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

皆さまからいただく会費が、地域の福祉活動を支えています

令和４年度も社協会費へのご協力をお願いいたします

社会福祉協議会は、健康で安心して暮らせる支え合いのまちづくりの実現を目指し、住民の皆さまと共に活動する民間団体です。皆さまからいただく会費は、陸前高田市の福祉活動を支える大切な財源となっています。昨年度も多くの皆さまに会費へのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

会費の種類	年額
第１種会費（福祉関係団体さま）	2,000円～
第2種会費 （市内外在住の個人さま、民生児童委員さま）	500円～
第3種会費（市内在住の各世帯さま）	1,000円～
特別会員（法人さま、事業所さま）	3,000円～

※会費納入は強制ではありません。

◇今年度も地域福祉の推進・充実のため地域福祉のサポーターとして会費へのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】 電話：54-5150/5151
担当：脇坂

地域のために、子どもたちのために、こんなことに取り組んでいます！

←市内11地区のコミュニティ推進協議会へ助成金を交付しています。地域での健康づくり、レクリエーション、交流会等の行事に活用され、地域に交流が生まれています。

→少子化が進む本市。出生を祝い記念品を届けるとともに、子育ての不安や悩みを伺い、お子様の成長を地域で見守るきっかけをつくっています。

地域の民生児童委員さんにご協力いただいています！

※その他、社協では様々な事業に取り組んでいます。
詳しくは、ホームページや社協だよりをご覧ください。

▶社協は、地域の皆さまと共に活動していきます

「こんなことに困っている」「こんなサービスがあると助かる」地域や日常生活のこと、皆さまの声やアイディアをお聞かせください。誰もが自分らしく暮らし続けられる地域を目指し、皆さまと共に考え、協力しながら取り組んでまいります。

女性用品サポート事業
「ミモザプロジェクト」

▼問い合わせ
陸前高田市社会福祉協議会
住所：陸前高田市高田町字太田511番地
電話：0192-54-5150/5151
担当：松本、脇坂、大坂

女性用品を無償で提供することで、誰もが自分らしく暮らしやすい環境を陸前高田市で築いていくきっかけの一つとして本事業を進めます。また、市内におけるＳＤＧｓの指針である「誰一人取り残さない」という考えのもと、女性の暮らしやすい社会の実現を目指します。

女性用品サポート事業「ミモザプロジェクト」立ち上げに向けた意見交換会を開催しました！

○意見交換会の目的

本事業を進めていく中、様々な視点からご意見をいただく事で、

・より活用しやすい事業　・より配慮が行き届いた事業　・市民の理解と必要が感じられる事業

を目指し、高田高校生を始めとする市内関係団体、計15名の参加のもと開催いたしました。

ご協力ありがとうございました！

参加者の方々からは、「誰一人取り残さない社会を目指す第一歩としていい取り組み」、「生理不順の人にとって安心感につながる」などの声をいただきました。

一方で、本事業を進める上でのアドバイスなど、様々なご意見をいただきました。いただいたご意見を参考にさせていただき、より良い事業づくりへ繋げていきたいと思います。

（意見交換会の様子）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

社会福祉協議会では地元の企業様と連携し、SDGsに掲げる目標の達成に向けて取り組みます。

令和4年度フードパントリー事業

りくぜんたかたに暮らすみんなで支え合える生活応援のしくみ

おたがいさまプロジェクト

▼問い合わせ
陸前高田市社会福祉協議会
「くらし応援窓口」
住所：陸前高田市高田町
字太田511番地
電話：0192-54-5150/5151
担当：松本、大坂

りくぜんたかたに暮らすみんなを支えあうため、食料品などをセットにして無償で提供いたします!!

○今回の対象世帯

※30世帯を超えた場合は、抽選にて決定し、結果を後日連絡いたします。
※生活保護受給世帯は事前に福祉事務所へご確認ください。

「市内に単身でお住いの方　30世帯」

・物価高騰　・収入が足りない　・コロナの影響　・家族に頼りづらい

そんな中で1人暮らしを頑張っている皆さんを応援します！
お気軽にお申込み下さい！

受け渡し日時　9/15(木).16(金)　16:00～18:00

受け渡し会場　保健福祉総合センター交流室

所在地　陸前高田市高田町字太田511番地（県立高田病院向かい）

お申し込みはこちら

① くらし応援窓口公式LINEでの申込み

1.下記のQRコードを読み込んで、友だち追加！
2.「フードパントリー」と送信すると、
申込フォームが自動送信されますので、
必要事項を入力してお申し込みください。

公式LINE開設！
生活応援の情報を発信中

QRコード↑

② 電話にて申込み

・お電話にて必要事項をお伝えいただくことで受付いたします。
電話：54-5150/5151（担当：松本、大坂）

◆申込期限

9月9日（金）17:00まで

「おたがいさまサポーター」募集！

食料品等を提供いただける個人・企業・団体のサポーター大募集してます！

≪募集内容≫

◆食料品
・原則、常温保存可能なもの

◆日用品（洗剤、歯ブラシなど）
・新品、未使用のもの
・使用期限に余裕のあるもの
※劣化している物等を除く

ご協力頂ける方は、お電話か公式LINEから「サポーター登録」と送信いただけると登録フォームが自動送信されますので、必要事項のご入力をお願いいたします！

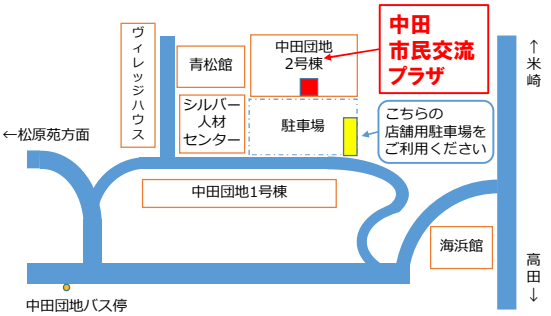
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

社会福祉協議会では地元の企業様と連携し、SDGsに掲げる目標の達成に向けて取り組みます。

中　田　市　民　交　流　プ　ラ　ザ

中田団地

2号棟1階にあります



中田市民交流プラザでは6月上旬から来所者の方々で七夕飾りを作り始めました。中田市民交流プラザは開所から6年目。七夕作りは毎年恒例となり、みなさんの願いが込められた短冊は、年々、数多く集まっています。風になびく短冊はとても涼しげで、来所者の方々の目を楽しませています。

市民交流プラザは市民のみなさんどなたでも利用できます。換気・消毒をしながらエアコンを使用し、快適な室温を保っております。温かい飲み物、冷たい飲み物も無料で提供し、困りごとにも対応しております。みなさん、どうぞお気軽にお越しください。

【問い合わせ】中田市民交流プラザ　電話：22-7065

ボ　ラ　ン　テ　ィ　ア　活　動　紹　介

陸前高田市傾聴ボランティア こころのもり

【団体の生い立ち】

平成２２年１２月、陸前高田市の自殺予防対策事業で「傾聴ボランティア養成講座」が実施され、その受講生を中心に傾聴ボランティアによる自主サークルが立ち上がりました。しかし、東日本大震災によって、サークルリーダー及び、メンバーを失ったことで活動休止状態となってしまいましたが、活動再開を願う会員が再び集まり、平成２４年８月「こころのもり」として旗揚げされました。

【活動内容】

- お電話での傾聴相談
- 訪問による傾聴相談
（※新型コロナ感染拡大防止のため、自粛中）
- 講師派遣（傾聴ボランティア養成講座）

傾聴ボランティア こころのもりから一言

サークル名の「こころのもり」には、一人ひとりの気持ちに寄り添って、こころを守りたいという会員の思いが込められています。

悲しみ・憤り・悩みを抱えた人を、ひとりにさせないよう、傾聴活動を行っております。

もしも、誰にも相談できないことや、孤独を感じた時は、お気軽にご連絡ください。

（事務所「とまり木」）

（こころのもり代表の西條氏）

【連絡先】ＴＥＬ：０９０－５１８５－１３７５
（代表：西條正夫）
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、訪問は自粛しておりますが、状況に応じて相談も行っております。

【問い合わせ】陸前高田市ボランティアセンター　電話：54-5150／5151　担当：山本

こんにちは 赤ちゃん訪問

4月・５月生まれの赤ちゃん（ご家族）をご紹介

「こんにちは赤ちゃん訪問」は、お祝いをするとともに、子育ての不安や悩みをお聞きし、必要に応じて適切なサービスにつなぐなど、お子様の成長を地域で見守るきっかけづくりを目的とし、地域の身近な相談役である民生委員・児童委員さんが、赤ちゃんの生まれたお宅を訪問しています。

おいかわ　りみ
及川　莉未ちゃん
（高田町）

ささき　ゆな
佐々木　結菜ちゃん
（米崎町）

すがわら まひろ
菅原　大滉くん
（高田町）

ふるさわ　とうか
古澤　燈丞くん
（高田町）

お困りごとなどありましたら、お気軽に地域の民生委員へご相談ください。
写真掲載へのご協力ありがとうございました。

こんにちは赤ちゃん訪問事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

【お詫びと訂正】

このたび、「りくぜんたかた社協だより７月号(No.136)」に掲載いたしました、お名前のふりがなに誤りがありましたので、下記の通り訂正させていただきます。
謹んでお詫び申し上げます。

【正】菅野 瑛介くん（かんの えいすけ）竹駒町

下矢作地区の取り組み紹介　地域支え合い活動推進事業

下矢作地区では、今年度「草刈り・草取り支援」を実施することとなり、６月２６日（日）に第１回目の草刈り支援を行いました。

今回実施したのは、５月に依頼された６世帯分で、５名の地域の協力者の方々に対応していただきました。

この日は朝から太陽が照り付け気温もかなり上がりましたが、協力者のみなさんは地域の困っている方々のためにと懸命に作業を進めていました。途中休憩を取りながら約２時間で全ての草刈りを終え、依頼者からは「暑い中、自分たちのために作業をしていただきありがたい。」「思うように体が動かなくなり困っていたので助かります。」等の感謝の言葉が多く寄せられました。

「草刈り・草取り支援」は１人２回まで利用でき、９月まで実施する予定です。

（作業の様子）

（依頼者から飲み物の差し入れがありました）

【問い合わせ】電話：５４-５１５０／５１５１　担当：黄川田、和泉、吉田

あたたかいご支援ありがとうございます

宇治田原茶販売協同組合　理事長　安井徳重　様
寄贈物品　宇治茶　１００袋

（令和４年７月受付分）　本会が行う地域福祉事業などのために大切に活用させていただきます。

赤い羽根 ポスト・コロナ（新型感染症）社会に向けた福祉活動応援全国キャンペーン（地域に密着した多様な生活支援活動の支援助成）

長期化するコロナ禍にあり、新型コロナウイルス感染症に起因した生活課題を解決するため、地域に密着して行われる多様な生活課題支援活動への助成金です。

１ 助成対象団体
地域において生活課題等を解決するための支援活動をしている民間非営利団体

２ 助成対象事業
民間の相談支援、食支援、学習支援、居場所支援など地域に密着して行われる活動

３ 助成対象経費
①食材や消耗品の購入費　②食品や弁当の配送費　③備品等資機材費
④ボランティア行事保険　⑤広報費　⑥会場賃借料
⑦ボランティア交通費　⑧謝金　⑨郵送料

４ 助成額
助成総額：　612万円
助成上限額 1団体当たり上限額：30万円

５ 応募受付期間
令和４年12月28日(水)まで
※ 助成財源がなくなり次第終了となります。

【問い合わせ】　陸前高田市共同募金委員会
電話：54-5150/5151　担当：小山

令和４年度金婚祝賀会 中止について

今年度も金婚祝賀会の開催に向けて検討して参りましたが、日本全国で新型コロナウイルス感染症の感染者が増加し、陸前高田市でも感染予防を継続しなければいけない状態です。

つきましては、今年度も感染拡大防止のため、金婚祝賀会の開催を中止することに決定いたしました。

今年度の対象者の方々には、新たな方法で金婚を慶祝することで進めております。別途ご連絡をさせていただきますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

【問い合わせ】
電話：54-5150/54-5151　担当：山本

ふれあい教室 たんぽぽの日の紹介

お子さんやお孫さんと一緒に、楽しい時間を過ごしませんか？

子育ての相談・栄養相談も行っていますので、お気軽にご連絡ください。

【 開　催　日 】

８月２２日（月）
９月　５日（月）
９月１２日（月）

- 活動場所：　保健福祉総合センター内ふれあい教室
- 時　　間：　１０：００～１０：４５
- 対 象 児：　生後６ヶ月　～　未就学
- 内　　容：　楽器や体を使ったふれあい遊びを一緒に楽しみましょう(^^)
  小さいお子さんもお待ちしています♪

★予約制となっております。
希望の方は当日までにお電話でご予約下さい。
詳細をご説明いたします。

※なお、新型コロナウイルス感染状況により中止となる可能性もありますので、予めご了承ください。

【問い合わせ】　ふれあい教室　電話：090-9745-5182（直通）、54-5150/5151

令和４年度８月号 りくぜんたかた社協だより（２０２２年８月１７日発行）
【 編集／発行 】
社会福祉法人陸前高田市社会福祉協議会
〒０２９－２２０５　岩手県陸前高田市高田町字太田５１１番地
（陸前高田市保健福祉総合センター内）
◆ 電 話 番 号　０１９２－５４－５１５０/５１５１
◆ ＦＡＸ　０１９２－５４－４７７５
◆ ホームページ　http://www.rikutakashakyo.jp/
この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。